

# IBM との取引について

Aspera パートナー様向けのガイド



# IBM へようこそ!

IBM は、2014 年 1 月 17 日に Aspera, Inc. (「Aspera」) を買収を完了しました。業界をリードする IBM の技術を共に導入・拡張し、お客様のビッグデータの移動に対して最善のソリューションを提供していきます。Aspera の最先端の技術革新と IBM の優れたテクノロジーと広範なソフトウェア、ハードウェア、およびサービスのポートフォリオを組み合わせ、お客様のビジネスに対してインパクトを与える新しい製品とサービスを導入できるものと確信しています。

2015 年 7 月 1 日付けで、Aspera とのパートナー契約は、IBM の Flexible Contract Type (FCT) として IBM に継承されます。

この「IBM との取引」ガイドでは、運用上の変更、IBM の FCT ビジネスにおけるシステムおよびプロセスにスムーズに移行するための対応についてご説明いたします。IBM は今後数カ月にわたり移行作業を進めてまいります。ご不明な点がございましたら、IBM チーム、または IBM Aspera 営業担当員までお問合せください。

## 目次

1. IBM への契約継承について	P.1
2. Aspera パートナー様の重要なアクション	P.2
3. お支払とご発注に関する変更点	P.3
4. ソフトウェア・サポート	P.4
5. ソフトウェア・サブスクリプション&サポート更新	P.5
6. プライバシー・ポリシー	P.6

## 1. IBM への契約継承について

### ご契約

2015年7月1日付で、Asperaと締結している有効なご契約は、IBMに継承されます。このプロセスの一環として、IBMはコンプライアンス・ベッティング・プロセスを行います。お客様が既存のIBMビジネス・パートナーの場合、このプロセスは既に完了しています。この件に関してIBMビジネス・パートナー確認書類をお受け取りの場合は、必要情報をご記入いただき返送していただくようお願いいたします。

### 与信審査

IBMと直接と取り引きいただくIBMビジネス・パートナー様には、発注管理業務の一環として与信審査がございます。多くの場合、民間の信用格付けを利用しておりますが、これがない場合は、与信判断のため財務諸表の提出をお願いすることがあります。

## 2. Aspera パートナーの重要なアクション

### IBM IDの取得

IBM Webサイトを通じて使用されるユーザー情報を集中的に管理するIBM RegistrationにてIBM IDを取得ください。IBM IDはIBM WebアプリケーションへのアクセスIDとなります。この1つのアクセスIDとパスワードで、他のIBM IDをベースとしたアプリケーションにアクセスできます。IBM IDの登録は以下のサイトにアクセスし、有効な電子メール・アドレスをご登録ください。

<https://www.ibm.com/account/profile/us?page=reg>

新規IBM IDのご使用には、最大15分かかる場合があります。

### IBM プロファイルの作成

IBM ID取得後、プロフィール情報をご登録いただきます。以下のサイトにアクセスし、パートナー様の詳細情報の登録・修正・追加等が出来ます。<https://www.ibm.com/account/profile/us>

\*現行のIBMパートナーに登録している方は、既存のプロファイルを使用できます。

IBM プロファイルおよび IBM 登録 ID のセットアップに関する追加情報とガイダンスについては、下記によくある質問 (FAQ) のページを参照してください。

<https://www.ibm.com/account/profile/us?page=fqhelp>

あるいは、以下のリンクから、Worldwide IBM Registration Helpdesk にお問い合わせください。

<https://www.ibm.com/account/profile/us?page=helpdesk>

---

### 3. お支払とご発注に関する変更点

2015 年 7 月 1 日以降、Aspera のお支払とご発注プロセスは、IBM に移行されされます。変更点など以下の項目をご確認くださいようお願い申し上げます。

---

#### 取引先名称の変更

「Aspera」から、「日本アイ・ビー・エム株式会社」に変更となります。

---

#### ご請求に関する変更

##### 1. 請求書の送付：

2015 年 7 月 1 日以降の書面による請求書は、IBM よりご指定いただいた請求書送付先へ送付されます。

##### 2. お支払先：

2015 年 7 月 1 日以降のお支払は、Aspera ではなく「日本アイ・ビー・エム株式会社」に対して行っていただく必要があります。振込先については IBM 請求書裏面に記載されます。

(注)：7 月 1 日より前に Aspera から発行される請求書は、これまで同様「Aspera」へのお支払となり、請求書に明記される支払方法に従って送金する必要があります。

---

---

## お支払条件

請求書発行日から 30 日以内のお支払が 標準決済条件となります。詳しくはご請求書をご確認ください。

(注) : IBM は、貴社と Aspera との有効な契約で固有の支払い条件が規定されている場合には、そのお支払条件が優先されます。IBM よりお支払の遅延について連絡を受けた場合には、Aspera から継承されたご契約であることを伝えてください。

---

## 通貨

2015 年 7 月 1 日以降のお取引は日本円となります。

---

## 使用言語

各種書類、お知らせは日本語で提供させていただきます。(一部例外あり)

---

## IBM お客様番号

2015 年 7 月 1 日付で、Aspera パートナーには IBM お客様番号(以下「ICN」といいます)およびサイト番号が設定されます。

貴社の ICN とサイト番号は、IBM から後日発送する「IBM ソフトウェア・ライセンスご登録内容のお知らせ」に記載されます。

---

## 製品番号および製品名称の変更

Aspera 製品名称は、IBM での新しい製品番号および製品名称に置き換わります。IBM から発行されるお見積書、請求書には、この新しい製品番号および製品名称が記載されます。

---

## 書類の書式変更および発行

2015 年 7 月 1 日以降に発行する、お見積書・請求書などの書類は IBM の書式にて「日本アイ・ビー・エム株式会社」から発行されます。

---

## 税金について

日本 IBM からの販売、サービスの提供について、税金(ただし、日本 IBM の法人税は除きます)が課税される場合には、請求書に記載された税額をお支払いただくものとします。なお、2015 年 7 月 1 日以降に日本 IBM から発行される請求書については、すべてのお取引に消費税が別途加算されます。

---

## 4. ソフトウェア・サポート

Aspera サポート対象製品およびサポートシステムは、2015年7月1日以降も引続きご利用いただけます。IBM Aspera サポート・チームは、今後も継続して、妥協することなくお客様の満足度をお届けすることに専心いたします。

現時点で、Aspera お客様サポートの電話番号および Web サイトは変更されません。最新の更新情報については、IBM Aspera Technical Support Customer Center (<http://www.ibm.com/software/info/aspera/support/>) を参照してください。

### 2015年7月1日に変更されない点

---

**サポート・サービスと製品サービス** 電話番号および Web サイトは、これまで通り Aspera Technical Support Customer Center にアクセスしてください。現時点では、ADN (Aspera Developer Network) も変更されません。

---

**サポート・チケット** Aspera サポート・チケットへは、これまで通り [Aspera サポートの Web サイト](#)、[Eメール](#)、[Web ポータル](#) をご利用いただくか、または [Aspera に直接お電話をいただく](#) ことで、ログオンできます。従来の Aspera ユーザー名とパスワードを使用して、これまでと同様にアクセスすることができます。

---

[Aspera's Knowledge Base](#) および [Forums](#) もこれまでと同様にアクセスできます。

---

### 今後の変更について

Aspera のお客様サポート・サイトおよび電話アクセスの変更に関しては、Eメールにて別途ご連絡いたします。最新の更新情報については、[IBM Aspera Technical Support Customer Center](#) を参照してください。

IBM システムおよびプロセスへの移行の一環として、Aspera パートナー様の、代表窓口、技術サポート窓口、および請求書送付先窓口のご登録をいたします。IBM お客様サポートをご利用される際の、IBM におけるプライマリーおよびテクニカル・サポート・コンタクトの概要は下記の通りです。下記は、Aspera サポート・システムが IBM のサポート・システムに切り替わってから、ご利用いただけます。

---

## プライマリー・コンタクト

プライマリー・コンタクトは、ソフトウェア・サービスおよびおよびその他の契約のに対するすべての変更を通知するための窓口となります。このご担当者様は、お客様のアカウントに対するすべての必要な変更を IBM に通知する責任があります。

IBM ダウンロード・サイトへのアクセスを管理し、貴社内で IBM ダウンロード・サイトへのアクセス申請を承認し、ダウンロード・アカウント管理およびご案内情報の取りまとめをしていただきます。プライマリー・コンタクト担当者は、1名ご指名いただきます。

---

## テクニカル・サポート・コンタクト

テクニカル・サポート・コンタクトは、IBM の技術サービスおよびお客様サポート・サービスへのアクセスを管理します。このご担当当社様は、貴社内で IBM お客様サポート・サイトへのアクセス要求を承認し、IBM お客様サポートへのアクセスに関するご案内情報を取りまとめいただきます。

---

## 5. ソフトウェア・サブスクリプション&サポート更新

現在有効な Aspera のサポート契約をお持ちの場合、各ご契約の更新日より以下の更新方法をご選択いただけます。

### 更新日が 2015年7月1日 より前の場合

Aspera 営業担当員からお見積書を提示いたしますので、サービスを滞りなくご提供できるように、現行契約の更新日または 2015 年 6 月 30 日のいずれか早い方の日付までに更新のご確認を行っていただきますようお願い申し上げます。

2015 年 6 月 30 日の時点で更新が完了していない場合、IBM 標準の契約条件でのご契約が必要となります。お見積書がまだ届いていない場合は、Aspera 営業担当員にお問い合わせください。

---

### 更新日が 2015年7月1日 から2015年9月 30日までの場合

更新日がこの期間内に該当する場合、2015 年 6 月 30 日までにお手続きいただくことで、現行契約を事前に更新することができます。2015 年 6 月 30 日までに更新されない場合は、IBM が新たにお見積書を発行いたします。2015 年 7 月 1 日以降は、製品番号やご発注に関する書類、請求書、お支払条件は IBM のご契約条件となります。また、IBM でのご契約では、更新終了日は該当月の最終日となります。事前の更新をご検討いただくにあたり、お見積書がまだ届いていない場合には、Aspera 更新担当員にお問い合わせください。

---

更新日が 2015 年  
10 月 1 日より後  
の場合

---

ソフトウェア・サブスクリプション&サポート更新のお見積書は、IBM サブスクリプション&サポート更新担当員よりご連絡します。このお見積もりは IBM の標準 契約条件に準拠し、更新終了日は該当月の最終日となります。

---

## 6. プライバシー・ポリシー

IBM システムおよびプロセスへの移行の一環として、個人情報 Aspera から IBM に転送される場合があります。IBM のプライバシー・ポリシーは、<http://www.ibm.com/privacy> でオンラインでご確認いただけます。